

平成 27 年 6 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 26 年 11 月 11 日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エリアクエスト

コード番号 8912

URL <http://www.area-quest.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 種崎 博寿

TEL (03)5908-3301

四半期報告書提出予定日 平成 26 年 11 月 14 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 27 年 6 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27 年 6 月期第 1 四半期	347	28.6	45	68.2	44	63.9	32	△56.3
26 年 6 月期第 1 四半期	269	55.2	27	-	27	-	74	-

(注) 包括利益 27 年 6 月期第 1 四半期 20 百万円 (-%) 26 年 6 月期第 1 四半期 34 百万円 (-%)

	1 株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27 年 6 月期第 1 四半期	1.55		-	
26 年 6 月期第 1 四半期	3.55		-	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
27 年 6 月期第 1 四半期	1,312		616		47.0		29.36	
26 年 6 月期	1,261		596		47.3		28.39	

(参考) 自己資本 27 年 6 月期第 1 四半期 616 百万円 26 年 6 月期 596 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
26 年 6 月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
27 年 6 月期	-							
27 年 6 月期(予想)		0.00	-	0.00	0.00		-	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 6 月期の連結業績予想 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第 2 四半期 (累計)	642	18.0	91	111.2	91	103.4	71	△27.3	3.38	
通期	1,283	11.8	184	82.4	183	80.2	144	0.7	6.86	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 — 社（社名） 除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年6月期1Q	22,500,000株	26年6月期	22,500,000株
27年6月期1Q	1,502,900株	26年6月期	1,502,900株
27年6月期1Q	20,997,100株	26年6月期1Q	20,997,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等についての、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策を背景とした金融緩和・景気対策などによる円安の効果から企業業績に改善がみられ、設備投資の増加や雇用情勢の改善など、全体として国内景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、消費税増税の影響や夏場の天候不順により個人消費の回復が遅れており、前年度から続いていた景気回復のペースが鈍化する懸念や、新興国経済の減速懸念など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

不動産業界においては、企業の出店意欲の低下や個人消費の抑制から回復の兆しが見られ、空室率も改善傾向にあります。また賃料水準につきましても、ようやく底打ち感が見え始め、改善への期待が高まっております。

このような環境下、当社グループにおきましては、人員を増員するなど、積極的に攻める姿勢に転じ、成功報酬型の売上構造からストック収入型の売上拡大を更に推し進めるとともに、成功報酬型の売上の立直しをはかり、安定した収益力の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高347,059千円（前年同期比28.6%の増加）、営業利益45,779千円（前年同期比68.2%の増加）、経常利益44,717千円（前年同期比63.9%の増加）、四半期純利益は32,553千円（前年同期比56.3%の減少）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は382,730千円となり前連結会計年度末に比べ112,050千円増加いたしました。これは現金及び預金の増加124,888千円が売掛金の減少13,230千円を上回ったことによるものであります。固定資産は929,433千円となり、前連結会計年度末に比べ61,537千円減少いたしました。これは主に株式売却により子会社でなくなった㈱まや商会の借地権がなくなったことによりあります。

この結果、総資産は1,312,163千円となり、前連結会計年度末に比べ50,513千円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は208,567千円となり、前連結会計年度末に比べ39,073千円増加いたしました。これは主にサブリース案件の初期投資用に行った借入により短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は487,057千円となり、前連結会計年度末に比べ8,959千円減少いたしました。これは主にサブリース物件の増加による長期預り保証金の増加を、長期借入金及び繰延税金負債の減少が上回ったことによるものであります。

この結果、負債合計は695,625千円となり、前連結会計年度末に比べ30,113千円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は616,537千円となり、前連結会計年度末に比べ20,399千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上32,553千円がその他有価証券評価差額金の減少12,154千円を上回ったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、ストック型収入の売上拡大による売上構造改革が順調に進み、安定した収益の確保が見込める見通しであることから、平成26年8月12日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	100,934	225,823
売掛金	107,565	94,335
その他	62,179	62,571
流動資産合計	270,679	382,730
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	312,301	358,725
減価償却累計額	△95,452	△101,685
建物(純額)	216,848	257,040
車両運搬具	3,520	3,520
減価償却累計額	△2,041	△2,164
車両運搬具(純額)	1,479	1,356
工具、器具及び備品	202,992	205,277
減価償却累計額	△172,027	△174,038
工具、器具及び備品(純額)	30,965	31,239
土地	32	32
リース資産	35,217	35,217
減価償却累計額	△3,360	△4,592
リース資産(純額)	31,856	30,624
建設仮勘定	26,859	8,910
有形固定資産合計	308,041	329,202
<b>無形固定資産</b>		
のれん	11,703	—
借地権	118,100	—
ソフトウェア	3,882	3,565
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	136,028	5,907
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	156,242	145,367
長期貸付金	38,939	37,103
長期前払費用	21,718	19,015
敷金及び保証金	299,581	360,319
保険積立金	14,239	14,239
会員権	25,649	27,749
その他	530	530
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	546,900	594,323
固定資産合計	990,970	929,433
資産合計	1,261,650	1,312,163

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	28,072	21,454
短期借入金	16,000	75,000
1年内返済予定の長期借入金	9,636	6,996
リース債務	5,057	5,080
未払金	33,929	34,376
未払法人税等	15,824	4,569
その他	60,974	61,091
流動負債合計	169,494	208,567
固定負債		
長期借入金	38,378	27,089
リース債務	28,206	26,927
繰延税金負債	33,707	—
長期預り保証金	352,645	388,656
その他	43,080	44,384
固定負債合計	496,017	487,057
負債合計	665,512	695,625
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	418,976	418,976
利益剰余金	△532,602	△500,048
自己株式	△248,241	△248,241
株主資本合計	629,232	661,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33,093	△45,248
その他の包括利益累計額合計	△33,093	△45,248
純資産合計	596,138	616,537
負債純資産合計	1,261,650	1,312,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	269,801	347,059
売上原価	166,851	215,065
売上総利益	102,949	131,994
販売費及び一般管理費		
役員報酬	13,947	16,860
給料	8,371	11,971
法定福利費	1,531	2,290
求人費	2,990	534
減価償却費	4,032	4,565
地代家賃	3,110	3,260
広告宣伝費	819	82
通信費	1,593	1,968
旅費及び交通費	1,271	2,944
支払手数料	11,168	13,583
顧問料	3,745	3,017
業務委託費	2,432	1,531
その他	20,721	23,603
販売費及び一般管理費合計	75,733	86,214
営業利益	27,215	45,779
営業外収益		
受取利息	39	67
その他	287	81
営業外収益合計	326	148
営業外費用		
支払利息	264	519
その他	—	691
営業外費用合計	264	1,210
経常利益	27,277	44,717
特別利益		
投資有価証券売却益	84,953	828
特別利益合計	84,953	828
特別損失		
投資有価証券売却損	12,205	—
投資有価証券評価損	15,519	—
会員権評価損	925	—
関係会社株式売却損	—	8,897
特別損失合計	28,649	8,897
税金等調整前四半期純利益	83,581	36,648
法人税、住民税及び事業税	9,119	4,094
法人税等合計	9,119	4,094
少数株主損益調整前四半期純利益	74,462	32,553
四半期純利益	74,462	32,553

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	74,462	32,553
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,965	△12,154
その他の包括利益合計	△39,965	△12,154
四半期包括利益	34,496	20,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,496	20,399

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)及び

当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

当社グループは、不動産ソリューション事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。